

2023年1月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上速報



三越伊勢丹ホールディングス

2023年2月1日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートいたしました。売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4-1月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	129.1%	133.5%
三越日本橋本店 店頭	121.8%	122.3%
三越銀座店	142.0%	135.6%
伊勢丹立川店	113.2%	109.7%
伊勢丹浦和店	111.0%	106.3%



	前年比	4-1月累計
(株)三越伊勢丹 計 ①	126.8%	127.3%

グループ百貨店事業会社	前年比	4-1月累計
札幌丸井三越	125.8%	117.0%
函館丸井今井	94.4%	101.4%
仙台三越	106.1%	104.5%
新潟三越伊勢丹	107.2%	102.8%
静岡伊勢丹	104.2%	103.8%
名古屋三越	106.3%	102.7%
広島三越	111.1%	102.3%
高松三越	111.1%	104.9%
松山三越	106.4%	104.9%
岩田屋三越	116.0%	113.5%

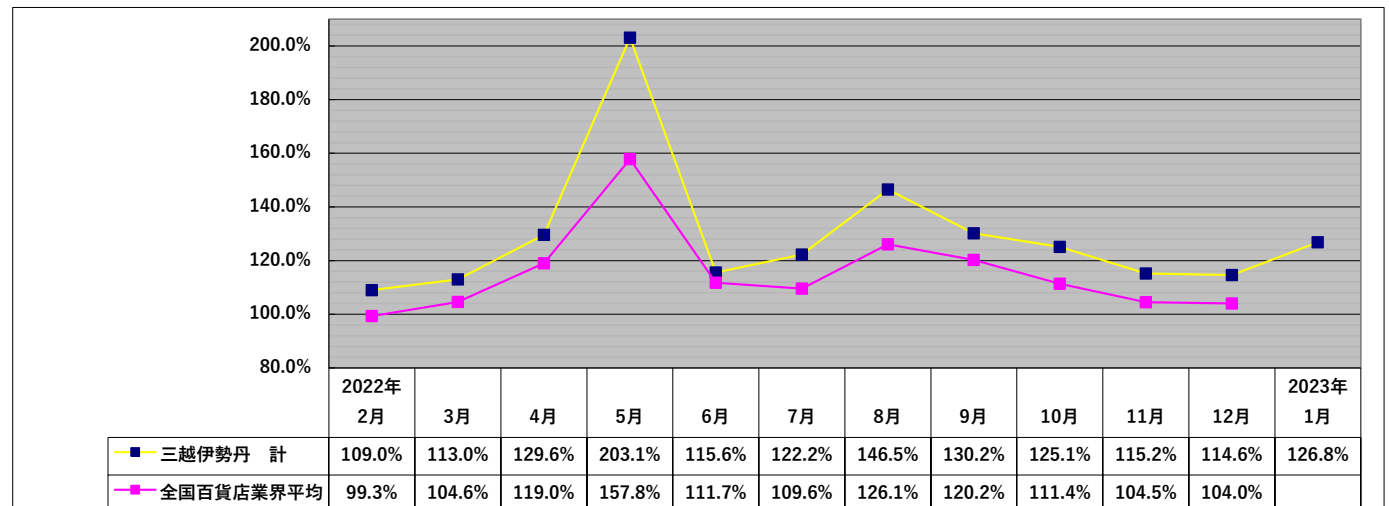


	前年比	4-1月累計
国内グループ百貨店 計 ②	112.3%	108.5%

	前年比	4-12月累計
国内百貨店 計 (①+②)	120.9%	119.3%

過去1年間の月別売上高（前年比）推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

※数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

○首都圏三越伊勢丹を中心に引き続き付加価値の高い商品の売上が牽引し、売上前年比は(株)三越伊勢丹計で126.8%、国内百貨店計で120.9%であった。伊勢丹新宿本店は2022年4月以降、10ヵ月連続で2018年を上回る実績で推移をしている。

○1月2日～10日のクリアランスは、気温低下の後押しもあり、婦人・紳士の重衣料を中心に売上が伸長。加えて先月までと同様に、ハンドバッグや宝飾・時計、ラグジュアリーブランド等のプロパー商品の売上好調が全体を押し上げた。クリアランス後は、春物の展開拡大に伴い、薄手のコートや卒入学ニーズによるジャケット・ドレス等の動きも出てきた。

○免税売上は10月の入国制限の緩和以降、首都圏店舗を中心に堅調に推移、非免税売上と同様にラグジュアリーブランドのハンドバッグや衣料品、宝飾時計を中心に高付加価値なアイテムへの関心が高い。なお、1月21日～27日の春節期間中の目立った客数増加は見られなかった。

お問い合わせ

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】 TEL：050-1704-0684 ※2022年7月26日より変更いたしました
 【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】 TEL：090-8593-0515 / 080-7577-7640 / 090-8593-0298